

申告書の書き方

～前年又は前年前に申告した方用～ （太枠で囲まれた部分を記入してください。）

＜別紙1＞

第二十六号様式 （提出用）

受付印

令和 9 年 1 月 5 日

尾花沢市長 殿

令和 9 年度

償却資産申告書（償却資産課税台帳）

※ 所有者コード

↓

8 短縮耐用年数の承認	有・無
9 増加償却の届出	有・無
10 非課税該当資産	有・無
11 課税標準の特例	有・無
12 特別償却又は圧縮記帳	有・無
13 税務会計上の償却方法	定率法・定額法
14 青色申告	有・無

所 有 者	1 住所 <small>（ふりがな） （又は納税通知書送付先）</small>	法人の場合は、本店所在地を記入してください。 尾花沢市若葉町一丁目2番3号 <small>（電話 22-1111）</small>	3 個人番号又は法人番号	個人番号（マイナンバー）または法人番号を記入ください。（※）
	2 氏名 <small>（ふりがな） （法人にあってはその名称及び代表者の氏名）</small>	尾花 次郎 尾花 太郎 <small>（屋号）</small>	所有者の方が亡くなり、誰かが事業を引き継ぎ経営する場合は、新所有者を見え消しで記入。引き継がない場合は、備考欄に廃業と記入。	
			4 事業種目 <small>（資本金等の額）</small>	（例）理容業 <small>（百万円）</small>
			5 事業開始年 月	（例）令和2年 5月
			6 この申告に 応答する者の 係及び氏名	（例）雪 次郎 <small>（電話 25-1234）</small>
			7 税理士等の氏名	税理士等に依頼している場合、氏名等を記入してください。

資産の種類	取 得 価 値				計 ((イ)-(ロ)+(ハ)) (ニ)
	前年前に取得したもの (イ)	前年中に減少したもの (ロ)	前年中に取得したもの (ハ)		
1 構 築 物	450000				450000
2 機械及び装置	1500000				1500000
3 船 舶					
4 航 空 機					
5 車両及び運搬具					
6 工具・器具及び備品	2648000	98000	200000		2750000
7 合 計	4598000	98000	200000		4700000

前年中（或いは前年前）に取得したものや、減少したものの価額を「資産の種類」ごとに小計のうえ、下段に合計額を記入してください。

15 市（区）町村内 における事業所 等資産の所在地	① ② ③
16 借 用 資 産 <small>（有・無）</small>	貸主の名称等 「有」の場合、貸主の名称等を記入してください。
17 事業所用家屋の所有区分	自己所有・借家

	資産の種類	評 価 額 (ホ)	決 定 価 格 (ヘ)	課 税 標 準 額 (ト)
	1 構 築 物			
	2 機械及び装置			
	3 船 舶			
	4 航 空 機			
	5 車両及び運搬具			
	6 工具・器具及び備品			
	7 合 計			

評価額・決定価格・課税標準額については
当市で決定するため、こちらの欄は記入不要です。
(電子申告の方やシステム等運用されている法人は除く。)

18 備考(添付書類等)
①添付書類がある場合はその名称
②廃業、解散、転出、休業などがあつた場合は、
事実発生年月日等を記入してください。
③資産に変更がない場合は、「変更なし」と記入
してください。
④その他、この申告に必要な事項

既に印字されている内容について、変更・訂正等がある場合は、二重線を引いたうえ余白に正しい内容を記入してください。

※「個人番号又は法人番号の記載欄」には、個人の方は12桁、法人の方は13桁の番号を右詰めで記載してください。
※マイナンバーの記載が無い場合でも、申告書は有効なものとして受理いたします。

第二十六号様式別表一（提出用）

種類別明細書（増加資産・全資産用）

令和 9 年度

※		所 有 者 コ ー ド		※		所 有 者 名		枚のうち							
						尾花 太郎 尾花 次郎		枚 目							
行 番 号	資産 の 種 類	資産コード	資 産 の 名 称 等	数 量	取得年月		取得価額 (イ)	耐用 年数	減価 残存率 (ロ)	価 額 (ハ)	※課税標準 の 特 例		課 税 標 準 額	増 加 事 由	摘要
					年 号	年 月					率	コード			
01	1		駐車場コンクリート	1	H15	8	450000	15						1-2	
02														3-4	
03	1 件		【構築物】	1			450000							1-2	
04														3-4	
05	2		理容業用設備	1	H20	10	1500000	13						1-2	
06														3-4	
07	1 件		【機械及び装置】	1			1500000							1-2	
08														3-4	
09	6		理容椅子	2	H10	4	1500000	5						1-2	
10	6		湯沸器	1	H11	9	150000	5						3-4	
11	6		理容スチーム消毒器	1	H12	7	98000	5						1-2	
12	6		理容 冷暖房クーラー	1	H12	8	500000	6						3-4	
13	6		看板	1	H20	7	400000	3						1-2	
14														3-4	
15	5 件		【工具・器具及び備品】	6			2648000							1-2	
16														3-4	
17	6		パソコン 中古(H30 年式)	1	R 8	2	100000	2						1-2	
18	6		消毒殺菌機	1	R 8	7	100000	4						3-4	
19														1-2	
20														3-4	
小 計															

前年度までに申告された方は、過去の情報をもとに各項目に印字しています。
新規の取得、廃棄以外の資産で内容に誤りがないか、ご確認ください。

資産が減少した場合については、
二重線で抹消してください。

新規で取得したものは、印字内容を例に、
各項目を記入してください。
中古品を取得した場合は、資産の名称と共に
年式（H・R〇〇年式）も記入して下さい。

「増加事由」欄 1.新品取得、2.中古品取得、3.移動による受入れ、4.その他 いずれかに○印をお願いします。